



創刊号(2010年10月12日)

目次

- 創刊に寄せて(会長あいさつ)
- 退任のあいさつ
- 大会開催報告
- ワークショップ報告

創刊に寄せて(会長あいさつ)

このたび7月末の役員選挙で選出された理事の互選により、第二代会長にご推挙いただきました関田です。

本会設立時より、安永会長の補佐として副会長を務めて参りましたが、今後は日本協同教育学会(以下JASCE)会長として、本会の更なる発展のために尽くして参ります。

教育における協同の重要性が認識され、協同教育という領域が大きく拓かれつつあるこの時期に、会長という大役をお引き受けすることになり、その責務の大きさに身

の縮む思いです。協同の心を大切にする会員の皆さまと一緒に、協同教育を確かな時代の潮流に広げる仕事を進めて参りますので、どうかよろしくごお願い申し上げます。

新体制の最初の仕事として、かねてから懸案でしたJASCEニュースレターをリニューアルいたしました。レターヘッドを一新し、印刷しても楽しんでいただけるようなデザインとしました。皆様の情報交流のツールとして、ご利用いただけると幸いです。

引き続き、ホームページの充実にも取り組んで参りますので、ご期待ください。

退任のあいさつ

(裏面に掲載)

大会開催報告

JASCEの第7回大会が山口県立大学で9月4,5日の2日間にわたり

開催されました(大会実行委員長【写真】、相原次男 山口県立大学教授／大会事務局長、甲原定房 同大学准教授)。

北は北海道から南は沖縄まで、日本中から研究者・実践者、総計134名の方が集まり、教育における協同の可能性・有効性について、さまざまに学び合い、理解を深めました。(裏面へ)

ワークショップ報告

9月の理事会で新たに3名のJASCEワークショップ認定講師、岩田さん、須藤さん、松浦さんが承認されました。そして早速、松浦さんが講師を務めて、9月30日に北海道で初めての協同学習1日研修が行われました。

(裏面につづく)



JASCE

会長退任の挨拶

安永 悟（初代会長・久留米大学）

秋風が心地よい季節となりましたが、全国の会員の皆さま、如何お過ごしでしょうか。ご健勝のことと拝察いたします。

さて、先に山口県立大学で開催されました第7回全国大会の折り、理事会および総会におきまして、会長の退任をお認めいただき、ありがとうございました。退任にあたり一言ご挨拶を申し上げます。

2004年5月7日、中京大学で開催された設立大会で、図らずも会長に選任され、大役を仰せつかりました。それから6年4ヶ月の間、学会の設立・運営、会則や規約の整備、全国大会や協同学習ワークショップの企画・運営、学会誌の発行など、学会の基盤づくりに奔走し

て参りました。いずれも、私にとっては新しい挑戦でしたが、ここに来て漸く、学会としての形が整ってきたのではないかと判断しています。これも偏に、会員や理事の皆さまの暖かいご支援、ご協力の賜です。心よりお礼申し上げます。

逆にこの間、会員の皆さまにはご迷惑をお掛けしたことが多々ありました。また、学会として積み残した課題も少なくありません。これらは全て、会長であった私の不徳の致すところではあります。この場をお借りしてお詫び申し上げます。

この6年余の間、時代は間違いなく大きく動きました。いま、時代はまさに「協同」を求めています。それだけに、本学会の担うべき役割と

期待は極めて大きなものがあります。常に、学会設立の趣旨に立ち戻り、協同教育の観点から、民主社会の健全な発展に寄与し続けられる学会であり続けたいと思います。

これからは関田一彦新会長を中心に、学会としての確固たる基盤が築かれ、さらに大きく飛躍することを心より祈念しています。私もできる限りのお手伝いをさせていただきます。これからもよろしく願いいたします。

最後になりましたが、この間、事務局として実務にあたってくれた安永研究室の皆さんに、心より感謝の意を伝え、労をねぎらいたと思います。ありがとうございました。

●日本の東端でワークショップ

9月30日、北海道で初となるJASCEワークショップを開催することができましたので、ご報告します。

別海町教育研究会英語部会の主催で、小中の教員を中心に17名が入門コースに参加しました。

別海町は知床と根室の中間に位置し、香川県とはほぼ同じ面積です。海岸からは北方領土の国後島を眺めることができます。

酪農業と漁業が盛んな町で、乳

業生産量は日本一。牛の数は人口の10倍以上です。

日本の東端でも協同学習に取り組んでいます。今後ともご指導の程、よろしくお願いいたします。

北海道別海高等学校

松浦 賢一

●大会開催報告(つづき)

また、今夏行われた役員選挙で選出された新理事たちによる第1回目の理事会が、大会に先立ち9

月3日の夕刻に開かれました。今回の選挙で新たに選出されたのは、関田一彦（会長）、石田裕久（副会長）、久保田秀明（事務局長）、杉江修治（研修委員会委員長）、安永悟（研究・編集委員会委員長）、甲原定房、高旗浩志、渡辺正雄、伏野久美子、須藤文の10名の方です（敬称略）。

なお、第8回大会は明年10月上旬、千葉大学を会場にして開催される予定です。